

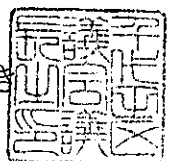
議事日程（第4号）

令和7年7月4日 午後1時開議

- | | | |
|-----|------------|---|
| 第1 | 議案第29号 | 令和7年度千代田区一般会計補正予算第1号 |
| 第2 | 議案第30号 | 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 |
| 第3 | 議案第31号 | 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 |
| 第4 | 議案第32号 | 千代田区特別区税条例の一部を改正する条例 |
| 第5 | 議案第36号 | 西神田コスモス館外壁・屋上防水等改修工事請負契約について |
| 第6 | 議案第37号 | 区立内幸町ホール改修舞台照明設備工事請負契約について |
| 第7 | 議案第38号 | 区立内幸町ホール改修舞台音響設備工事請負契約について |
| 第8 | 議案第39号 | 災害対策用備蓄物資（食料）の購入について |
| 第9 | 議案第40号 | 議場会議システム及びAV機器の購入について |
| 第10 | 議案第41号 | 区立内幸町ホール改修工事請負契約について |
| 第11 | 議案第33号 | 千代田区保育の実施に関する条例等の一部を改正する条例 |
| 第12 | 議案第35号 | 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する
条例 |
| 第13 | 議案第34号 | 千代田区地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部
を改正する条例 |
| 第14 | 委員会提出議案第1号 | 児童のメンタルケア医療に従事する医師の確保を求める
意見書 |
| 第15 | 議員提出議案第3号 | まちづくりに対する緊急支援を求める意見書 |
| 第16 | 議員提出議案第4号 | 岩田かずひと議員の行為を戒め、議会の品位を重んじる
ことを求める決議 |
| 第17 | 議員派遣について | |

令和7年7月4日

千代田区議会議長 秋 谷 こうき



委員会提出議案第 1 号

児童のメンタルケア医療に従事する医師の確保を求める意見書

上記の議案を提出する。

令和 7 年 7 月 4 日

提出者 千代田区議会文教福祉委員会

委員長 池田 ともりの

児童のメンタルケア医療に従事する医師の確保を求める意見書

近年、学校や家庭環境、SNS を介した人間関係、コロナ禍を経た社会変容など、児童を取り巻く環境は多様化・複雑化しています。また、児童のメンタルヘルスの問題も深刻化しており、不登校や子どもの自殺者数の増加といった社会問題の原因ともいわれています。

こうした状況の中、地域医療における児童精神分野の需要は高まっているものの、専門医の育成や医療機関の不足は全国的な課題となっています。

これらの解決には、医療費削減の懸念や、保護者のメンタルケアの問題もあるなど千代田区単独での対応には限界があり、国、都による広域的な施策展開、支援が不可欠です。

つきましては、国、東京都に以下2点を要望いたします。

1 専門医の確保を図ること

メンタルヘルス医療では、一般的に診察時間も長く、継続的な診療が必要となるため、限られた医療機関で対応している現在の状況下においては、メンタルケアを必要とする児童が受診までに時間を要することもあります。児童のメンタルケアには早期発見と適切な治療が重要であり、従事する専門医の確保は喫緊の課題です。

2 専門医の育成体制の強化を図ること

児童等のメンタルヘルス医療体制を地域で確保していくためには、専門医の確保とともに、その育成体制も同時に強化することが重要です。そのためには、国・都道府県といった広域での育成スキームの構築が必要です。

よって、千代田区議会は、児童の健全な成長、区民が安心できる地域社会の実現に向けて、国、東京都が児童等のメンタルケア医療に従事する医師の確保、育成のための施策をより推進することを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

令和 年 月 日

千代田区議会議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
厚生労働大臣
東京都知事 あて

議員提出議案第3号

まちづくりに対する緊急支援を求める意見書

上記の議案を提出する。

令和7年7月4日

提出者 千代田区議会議員

岩 佐 り ょ う 子

春 山 あ す か

ふ か み 貴 子

小 野 な り こ

入 山 た け ひ こ

お の で ら 亮

まちづくりに対する緊急支援を求める意見書

早くから都市化された千代田区は、多くの建築物や道路、鉄道、上下水道、エネルギーをはじめとした様々な都市基盤が老朽化による機能更新の時期を迎えています。

機能更新に際しては、まちの文脈に沿ったまちづくりを行うとともに、国際都市東京の中心として日本の経済、活力を牽引する役割も踏まえ、首都直下地震などの大規模災害への対応力を備えた強靱な都市基盤整備を推進しています。

一方、我が国の経済は、物価や人件費の高騰に伴い工事費の上昇が続いており、建築物の機能更新のための再開発事業は停滞し、都市基盤整備についてもインフレスライドにより年々補正予算を組まなければならない状況が続くなど、区の投資的経費の算定に影響を及ぼしています。

また、本年3月の社会資本整備総合交付金要綱改正により、補助対象となる市街地再開発事業の絞り込みが行われることで、地域が検討を進めてきた市街地再開発事業についても、都市計画決定の時期によっては交付金が受けとれなくなるとのことですが、千代田区民の高額な固定資産税等の負担を考慮すると経過措置期間の延長や補助対象、リノベーション施策の拡充など都市の文脈に沿った国土強靱策の拡充について再考が必要と考えます。

さらに、八潮市における事故により、特に水道管等、都市基盤の老朽化や劣化は、多くの人の安全、生活を奪い、脅かす深刻な問題であることが改めて浮き彫りになり、上下水道、電気、ガス、通信、物流などのライフラインの強靱化や多重性の確保を進めていくことが急務であることは言うまでもありません。

しかし、千代田区もしかり、基礎的自治体にとって、かかる工事費高騰下においては、まちの機能更新・強靱な都市基盤整備に必要な財源を確保し続けることは困難です。

よって、千代田区議会は国および都知事に対し、下記の事項についての対応を強く求めます。

記

- 1 歴史が育んだ風格ある街並みを維持するため、税制優遇措置や修繕費用支援、区域外における公共貢献評価の拡充等、保全・活用を促す総合的な支援を検討すること。
- 2 まちの将来像を永年にわたり検討し、防災力や治安、まちの魅力の向上を最大限追求して都市計画決定まで至った地域住民のためである事業が円滑に推進されるよう、前向きなまちづくりへの支援を検討すること。
- 3 電線類の地中化は、災害時の電柱倒壊等による道路の寸断を防ぐことから推進すべきものであり、再開発を契機とする際は、隣接する周辺地区もあわせて実施されていくことが有効であるため、区や事業者が推進する無電柱化を補助する制度・予算を拡充すること。
- 4 都市施設の更新、都市空間及び都市環境の整備は、範囲も広域であり、時間もかかるためその費用については長期的な視点での資金的支援を検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

令和 年 月 日

千代田区議会議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
国土交通大臣
東京都知事 あて

議員提出議案第 4 号

岩田かずひと議員の行為を戒め、議会の品位を重んじることを求める決議

上記の議案を提出する。

令和 7 年 7 月 4 日

提出者 千代田区議会議員

白 川 司

桜 井 た だ し

永 田 壮 一

富 山 あ ゆ み

岩田かずひと議員の行為を戒め、議会の品位を重んじることを求める決議

岩田かずひと議員は、令和7年6月25日の第2回区議会定例会の一般質問において、通告なく他会派への個人的な要求を求める抗議を行いました。

本来、一般質問は、会議規則第58条において、「区の一般事務」について行うものと定められています。加えて、「期間内に議長にその要旨を文書で通告しなければならない」と定められているにもかかわらず、そのいずれも遵守することなく、本会議の場において、執行機関への質問ではなく、他会派に対する謝罪を要求しました。また、福島第一原発事故後の除染で出た安全基準に合致している「再生土」を「放射能汚染土」と言い換え、災害復興に協力する自治体の取り組みを妨害する風評被害にもつながる問題発言をしています。

この行為は、高い倫理観が求められる議員として、到底相応しいものではなく、区民の信頼をも裏切る行為であり、決して許されるものではありません。

岩田かずひと議員は、これまでも議会の品位を冒瀆するような行為を繰り返しています。令和元年第4回区議会定例会の一般質問では、区内再開発を巡る問題発言や、令和3年第4回区議会定例会の一般質問では、質問内容のほとんどがインターネット動画の転載であることに加えて出所を明示しないという行為を重ねてきました。

また、令和4年第1回区議会定例会の一般質問では、個人的な憶測による不穏当極まりない発言に対し「岩田かずひと議員の本会議質問における発言に対する猛省を促す決議」が議決されるという事態に至りました。

さらに、令和4年9月21日第3回区議会定例会の一般質問では、憶測で区職員を名指しで批判したほか、記録用に撮影していた行為を「盗撮」と断じるなど、公開の場である議場に相応しくない発言を繰り返し、謝罪も発言の取消しも行わなかったため、「岩田かずひと議員の本会議質問における発言に対する問責決議」が議決されました。加えて、令和6年第4回定例会の一般質問でも、発言通告の範囲を超える再質問を行い、議長の制止も聞かず、発言を強行しています。

こうした岩田かずひと議員の幾多にも及ぶ不適切な行動は、再三にわたる注意や決議を経ても全く改善されません。これは、議会の品位を重んじる義務を定めた会議規則第98条に反するものです。

よって、区議会として岩田かずひと議員に対し、区民代表たる議員に相応しくない行為を戒めるとともに、改めて議会の品位を重んじるよう強く求めるものであります。

以上、決議する。

令和7年7月4日

千代田区議会

議員派遣について

令和7年7月4日

千代田区議会会議規則（昭和31年9月21日議決）第126条の規定に基づき、
下記のとおり議員を派遣する。

記

1 派遣目的

令和7年度千代田区平和使節団への参加

2 派遣する議員、場所及び期間

（1）派遣議員 おのでら 亮 議員

場 所 沖縄県

期 間 令和7年7月23日（水）から7月25日（金）まで

（2）派遣議員 白川 司 議員

場 所 広島県

期 間 令和7年8月5日（火）から8月7日（木）まで

（3）派遣議員 小林 たかや 議員

場 所 長崎県

期 間 令和7年8月8日（金）から8月10日（日）まで

常任委員会の特定事件継続調査事項表

令和7年7月4日

企画総務委員会

- ① 地域振興部に関する事項
- ② 政策経営部に関する事項
- ③ 会計管理者、選挙管理委員会及び監査委員に関する事項並びに
他の常任委員会の所管に属さない事項

文教福祉委員会

- ① 教育委員会に関する事項
- ② 保健福祉部に関する事項
- ③ 福祉事務所に関する事項

環境まちづくり委員会

- ① 環境まちづくり部に関する事項

議会運営委員会の特定事件継続調査事項表

令和7年7月4日

調査事項

今後の議会運営に関する事項

特別委員会の特定事件継続調査事項表

令和7年7月4日

デジタル・トランスフォーメーション特別委員会

- ① デジタル・トランスフォーメーションの取り組みに関する事項

契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会

- ① 特別職を含めた職員や利害関係者との関わり方など、議員の倫理向上に関する事項
- ② 不祥事再発防止対策に関する事項